



Q: 「のし袋の黄色と黒色の違い」について教えてください。

A: 黄色は法事などに用いられ、黒色は葬儀の際に用いられるのが一般的です。

まず厳密に言うと、黄色や黒を使うのは水引で、のしとは、紅白の水引の右上に貼りつけられている左上の図の赤い包みのことです。のしは本来、「のシアワビ」の一片を色紙に包み、汚れのないしるしとして贈り物に添えたものです。弔事の場合、長生不死(お慶び)の象徴である「のし」は用いないのがきまりです。従って黄色とか黒とかは、紙縋り^{かみじり}で結ばれている水引のことですね。さて水引の黄色と黒の使い分けについてですが、黄色は主に法事に用いて、黒は葬儀に用います。要するにここで使い分けしている基準は「喪の度合い」の強い弱いだそうです。「喪の度合い」が強いと黒で若干弱いと黄色のようです。但し関西地方では黒と黄色も同じ意味合いで使うこともあるそうです。どちらも中央の結び方は再々ないよという「結び切り」です。これも玄かつぎですね。

寺ともさん・ごぼれ話

今回は「高松あじのみ物語」をご紹介します。来る2/15(月)と3/1(月)

の夕方5時～夜8時半までお好みのコースの3つのお店を回りスタンプを押してもらってゴールしたら抽選で景品が当たるスタンプラリーがあるそうです。チケットは3千円で、古新町「ホテル福屋」で手に入ります。詳しくは090-3460-2931まで。と申しますのも、この「ホテル福屋」さんが今回の仕掛け人で、昨年8月に寺ともさんとして紹介した徳成寺の檀家さんです。全20コースで60のお店が加盟したスタンプラリーです。これらのコースのDコースとして「地鶏料理 九州館」「亀すし」「EARLY 'S BAR」というのがあります。実はこのコース先月のRNC西日本放送のリアルタイムのローカルニュースで取り上げられていました。たまたまテレビで目にしたのですが、「亀すし」さんは先月の寺ともさんとして紹介させて頂いた福島さんのお店です。こうして寺ともさんが活躍なさって大変嬉しいことです。ぜひ皆さんも「高松あじのみ物語」を楽しんでみて下さいね♪

ご自慢のペットちゃん

名前：ナナちゃん
性別：♀
お年：13歳
種類：ヨークシャテリア
好物：牛肉・鶏肉
苦手：お留守番
住所：上原さん宅(横浜市)
性格：控えめ



ペットちゃんを募集しています

エピソード：ナナちゃんはもう二年以上前ですが、心臓に腫瘍が見つかり危ない状態でした。ほとんど何も食べなくなりもうダメかと思ったら、たまたま家族が食べていた「水ようかん」を与えると、おいしかったのか甘かったのかペロリと食べ、そのうちみるみる元気を回復したのです。お留守番が大の苦手、みんなが出かけようとする、ブルブル震える程でした。そんなかわいらしいナナちゃんですが、昨年12月4日に亡くなりました。

NHK 高松放送局ゆうどき香川「とれとれマイビデオ」



2009年の最後に放送されましたのは、11月の寺ともサービスの「秋のそば打ち会」の様子でした。出来上がったおそばを食べる方のインタビューなど、当日の楽しかった様子が短い時間に凝縮されて放送されました♪

12/1夕方6時48分放送

おまけ

下は2才の女の子から、上は84才の女の子まで。みんな揃っておひな様を折りました。何だか一足早く春が来たようで。じが「ほっしまほっ」来れもテーマは「春」です。お楽しみに〜♪

@:かわら版不要の方は恐れ入りますが
087-821-6348へご連絡を。